

夜間の初期救急を支えて10年

夜間急病センターは平成19年に開設し10年が経ちました。市医師会の協力のもと、小児科と内科の初期診療を行っています。夜間に具合が悪くなったら、夜間急病センター（TEL 73・6383）へご連絡ください。



発熱や腹痛等
軽症の診療を行います

市医師会員の医師が交代で小児科と内科の軽症の患者さんを診療しています。

急な発熱や腹痛、風邪やインフルエンザ等の初期救急診療（比較的軽症なもの）・投薬処方が受けられます。診療の結果、重症の場合は2次救急病院等と連携を取り、適切な対応を行います。

受診が必要か迷ったときには、電話による問い合わせも利用ください。



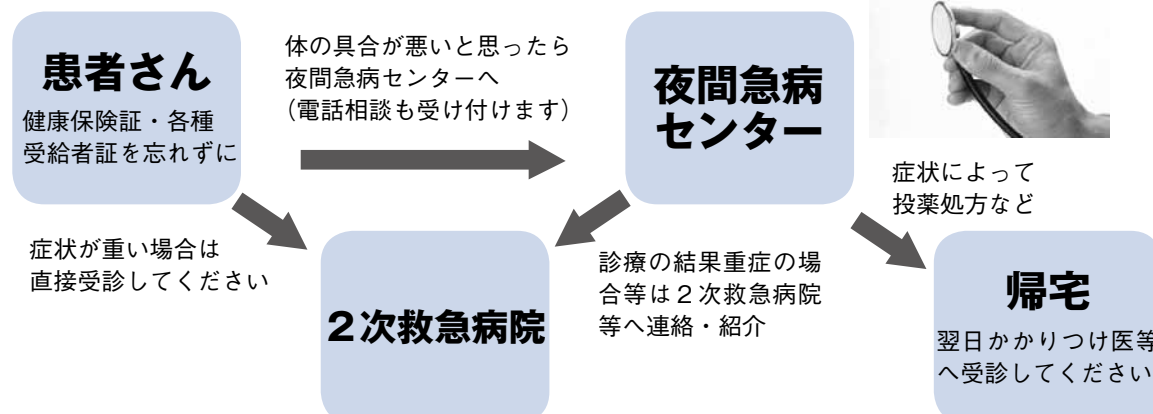
適切な施設の利用をお願いします

夜間に具合が悪くなった場合、まずはかかりつけ医に連絡してください。不在の場合、同センターに連絡してください。なお、同センターでは夜間の症状を応急的に取り除くため、投薬処方原則1日分のみ行います。翌日以降にかかりつけ医等を受診してください。

同センターはこれまでに1万5000人以上の皆さんが受診し、住民の安全と安心な暮らしを守っています。今後とも同センターの適切な利用にご理解、ご協力をお願いします。

図 健康推進課健康推進係
TEL 71・2470 FAX 71・2328

利用の流れ



夜間でも安心して受診いただけます
受診を迷ったらまずは電話で相談ください



徐々に利用者数も増えており、市民の皆さんに信頼されてきたのではないかと感じています。受診する人が、夜間でも安心して診療を受けられるよう、風邪、インフルエンザ等が多くなる時期には人員を増やして対応する等、迅速・丁寧な対応を心掛けています。安曇野赤十字病院など2次救急病院では、重症患者さんへの対応が重点的に行われており、軽症と思われる患者さんはできるだけ、夜間急病センターを受診するようにしていただきたいと思います。もちろん必要と判断された場合は、県立こども病院や安曇野赤十字病院などの医療機関へ紹介しています。電話での相談も可能です。市民の皆さんとともに、地域医療の充実に努めていきたいと考えています。

安曇野市医師会 会長 高橋 千治さん

所在地

来所する前にご連絡ください

安曇野市夜間急病センター概要

- 場 所 豊科 4111 番地 1（市医師会館内）
- 診療科目 小児科・内科
- 診 療 日 月曜日～土曜日
- 診療時間 午後7時～10時
- 休 診 日 日曜日、祝日、お盆（8/14～8/16）、年末年始（12/30～1/3）

連絡先 TEL 73・6383 FAX 73・6840



子どもの症状に困ったら

嘔吐・けいれんなど判断に困ったら… 小児救急でんわ相談 # 8000

休日・夜間の急な子どもの病気にどう対処したら良いのか、病院を受診したほうが良いのかなど判断に困ったときに、小児科医師・看護師への電話による相談ができます。適切な対処方法や受診する病院等のアドバイスを受けることができます。

- 利用番号 # 8000（携帯電話使用可）
- ※上記の番号でつながらない場合は 0263・34・8000
- 利用可能時間 午後7時～11時

